

第二号の二様式（第六条関係） 刀剣類登録原票
（表）

登録年月日	令和 年 月 日	担当登録審査委員の氏名
	令和 年 月 日	
登録記号	第 号	警察署
発見届出	令和 年 月 日	
種別	たち、刀、わきざし、あいくち（短刀）、劍、やり、なぎなた	時代及び作者
長さ	センチメートル	目くぎ穴
反り	センチメートル	個内 個埋め
銘文	裏表	
鍛え	板目、まさ目	
刃文	直刃、小乱れ、丁子、互の目、のたれ、ひたつら、とうらん	
彫り物	樋（棒、二筋、添え、腰、なぎなた）くりから竜、不動、劍、ぼん字、護摩はし	
外装		
その他の特徴		
製作承認年月日及び番号		
備考	国宝、重要文化財、重要美術品、偽銘、再刃、研究品	

（用紙の規格は、日本産業規格 A 4 とする。）
記載上の注意

- 一 登録記号番号の欄の記号は、登録の事務を行った都道府県の教育委員会の所在する都道府県名を記載するものとする。
- 二 種別、鍛え、刃文、彫り物及び備考の欄は、該当のものがある場合には、○印で囲み、該当のもの以外に記入すべき事項がある場合には、当該欄にそれぞれ記入するものとする。
- 三 外装の欄は、工芸品として価値あるものについて記載するものとする。
- 四 製作承認年月日及び番号の欄は、製作承認を受けた新作刀について記載するものとする。

(裏)

備考	欄 更 変 者 有 所					住 登 所 録 及 申 び 請 氏 名 者
						住 所 及 び 氏 名

記載上の注意 備考の欄には、登録証の再交付、返納、刀剣類の貸付け又は保管の委託等の事情を記載するものとする。
備考 本様式の作成に代えて、電子的方法、磁気的方法その他の方法により本様式の記載事項の全部又は一部を記録したディスクその他これに準ずるものによる記録を行っても差し支えない。